

2022年度 市立函館高等学校 シラバス

教科	科目	単位数	年次・コース	教科担任			
理科	生物基礎	2	1年次	小松 祥秀・井上 千加子・下村 薫			
使用教科書	数研出版「高等学校 生物基礎」		使用副教材	数研出版「リードLightノート生物基礎」 フォトサイエンス生物図録（数研出版）			
科目の目標			道徳教育のねらい				
日常生活や社会との関連を図りながら生物や生物現象への関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い生物学的に探求する能力と態度を育てるとともに、生物学の基礎的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。			自然に対する関心を深め、環境を守る心の育成や動物愛護の精神を養う。				
市函D P（本校で身に付けさせたい6つの資質・能力）							
学習活動内容		1	2	3	4	5	6
		主体的学習力	基礎力	思考・分析力	発信・表現力	自己認知・協働力	計画実行力
1	生物の特徴	○	○	○	○	○	○
2	遺伝子とそのはたらき	○	○	○	○	○	○
3	生物の体内環境	○	○	○	○	○	○
4	植生の多様性と分布	○	○	○	○	○	○
5	生態系とその保全	○	○	○	○	○	○
6							
7	グループワーク	○	○	○	○	○	○
8	課題提出	○	○	○	○	○	○
9	考査	○	○	○	○	○	○
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度			
	個々の生命現象を把握する上での基礎となる用語を理解することができ、観察や実験を通して得られたデータから、生命現象を適確に捉えることができたか。	個々の生命現象を把握し、生命の実像を捉えることができたか。		個々の生命現象に興味関心を持ち、意欲的に授業に参加できたか。を事象の考察に活用しようとする。			
評価の方法	次の資料をもとに観点別評価によって総合的に評価する。						
		授業での取組	課題への取組	定期考査	単元テスト	課題確認テスト	その他の資料
	知識・技能	○	◎			○	
	思考・判断・表現	◎		○	○		○
主体的に学習に取り組む態度	○		○	○		◎	

